

白山四丁目国有地における地域密着型サービスの整備について

1 概要

白山四丁目国有地の活用については、令和7年3月に国へ活用方針を提出し、同年6月の国有財産地方審議会において、国の利用方針が決定された。

本区が抱える行政課題や地域課題の解消のため、白山四丁目国有地を活用して、国へ提出した活用方針で示したとおり、整備・運営事業者を公募の上、新たな地域密着型サービスを提供する事業所の整備を速やかに進めていく。

2 本区の活用方針における施設整備内容

(1) 認知症対応型共同生活介護（認知症高齢者グループホーム）

(2) 小規模多機能型居宅介護

※このほか、区民要望のあった設備・機能（地域交流スペース、屋外広場）

3 敷地の概要

所在地（地番）	文京区白山四丁目126番7
敷地面積	1154.60 m ²
建ぺい率	60%
容積率	150%
用途地域	第一種低層住居専用地域

4 今後のスケジュール（予定）

令和8年1月	国へ貸付相手方として選定事業者を推薦
令和8年3月	国が貸付相手方を決定
令和8年度末	建築工事
令和10年度中	施設開設

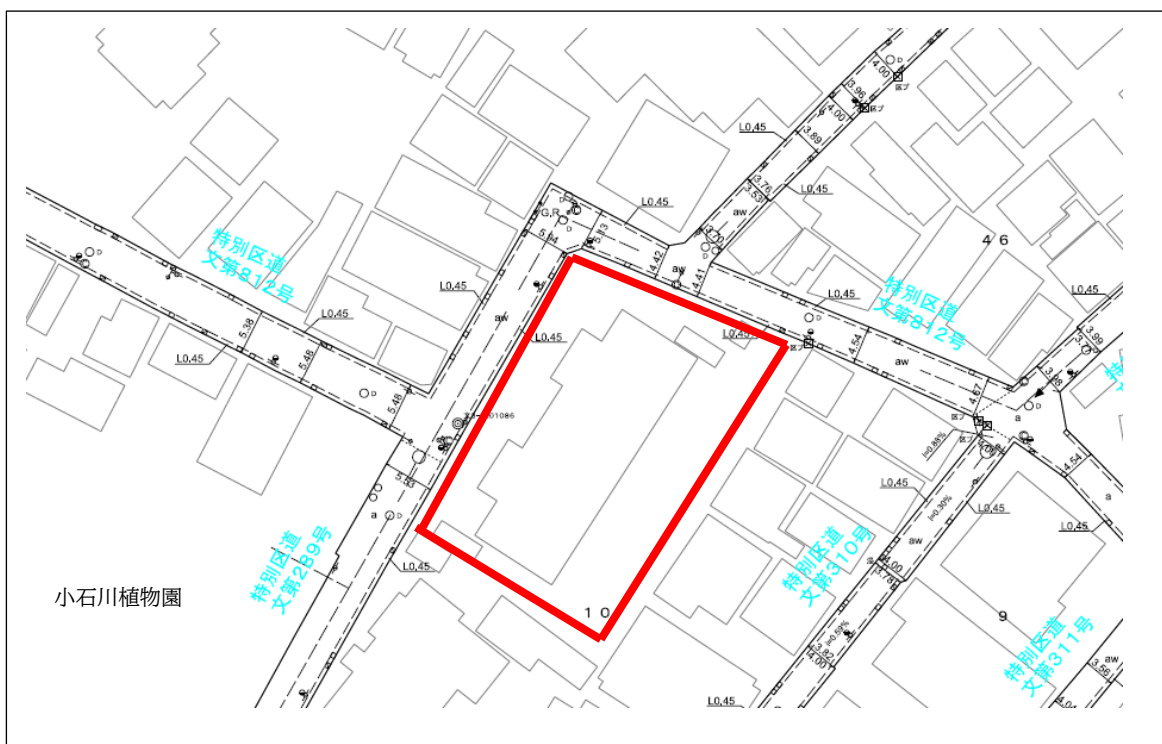
5 地図

(敷地位置図)



(出典：文京区「文の京ガイドマップ 2024」)

(敷地周辺図)



(出典：文京区「道路台帳平面図」)